第2回幌加内町議会定例会 第1号

令和3年6月22日(火曜日)

○議事日程

- 1 会議録署名議員の指名
- 2 会期の決定
- 3 諸般の報告
 - (1) 議長諸報告
 - ① 行事関係報告
 - ② 監査委員例月出納検査結果報告
 - ③ (株)ほろかない振興公社経営状況報告
 - (2) 町長行政報告
- 4 同意第1号 固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 5 承認第2号 専決処分した事件の承認について
(令和2年度幌加内町一般会計補正予算(第12号))
- 6 承認第3号 専決処分した事件の承認について
(令和2年度幌加内町奨学資金特別会計補正予算(第1号))
- 7 報告第4号 専決処分の報告について
(損害賠償の額を定め和解することについて)
- 8 報告第5号 繰越明許費繰越計算書について
(令和2年度幌加内町一般会計補正予算(第11号、第12号))
- 9 一般質問
- 10 議案第27号 幌加内町個人情報保護条例の一部を改正する条例について
- 11 議案第28号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 12 議案第29号 幌加内町手数料条例の一部を改正する条例について
- 13 議案第30号 幌加内町税条例の一部を改正する条例について
- 14 議案第31号 幌加内町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 15 議案第32号 新型コロナウイルス感染症の影響により収入等が減少した被保険者に対する国民健康保険税の減免の特例に関する条例の一部を改正する条例について
- 16 議案第33号 幌加内町重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について
- 17 議案第34号 幌加内町乳幼児等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について
- 18 議案第35号 幌加内町介護保険条例の一部を改正する条例について
- 19 議案第36号 幌加内町在宅生活・介護予防支援事業条例の一部を改正する条例について
- 20 議案第37号 工事請負契約の締結について(下幌加内線道路改良工事)

- 21 議案第 38 号 令和 3 年度幌加内町一般会計補正予算（第 3 号）
- 22 議案第 39 号 令和 3 年度幌加内町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）
- 23 議案第 40 号 令和 3 年度幌加内町介護保険特別会計補正予算（第 1 号）
- 24 議案第 41 号 令和 3 年度幌加内町簡易水道事業特別会計補正予算（第 1 号）

（追加日程）

- 1 報告第 6 号 付託案件の審査結果報告について
- 2 意見書案第 2 号 林業・木材産業の成長産業化に向けた政策の充実・強化を求める意見書（案）について
- 3 発議第 1 号 幌加内町議会会議規則の一部を改正する規則について
- 4 発議第 2 号 幌加内町議会議員の派遣承認について
- 5 閉会中の所管事務調査の申し出について

○出席議員（ 9名）

議長	9番	小川雅昭君	副議長	7番	中村雅義君
	1番	中川秀雄君		2番	市村裕一君
	3番	中南裕行君		4番	藤井祐君
	5番	稲見隆浩君		6番	蔵前文彦君
	8番	小関和明君			

○欠席議員（ 0名）

○地方自治法第121条の規定により会議事件説明のため出席した者の職氏名は次のとおりである。

○出席説明員

町長	細川雅弘君
副町長	大野克彦君
教育長	村上雅之君
総務課長	中河滋登君
産業課長	清原吉典君
建設課長	宮田直樹君
住民課長	山本久稔君
保健福祉課長	竹谷浩昌君
地域振興室長	新江和夫君
会計管理者	蔵前裕幸君
教育次長	内山涉君
給食センター所長	竹脇剛君
産業課主幹	安藝修君
建設課主幹	高田英樹君
保健福祉課主幹	北村康栄君
税務係長	丹波洋君
農業委員会会長	鈴木努君
監査委員	菊地勝美君

○出席事務局職員

事務局長	加藤誠一君
書記	岡田由美君

◎開会の宣言

- 議長（小川雅昭君） ただいまの出席議員数は9名であります。
定足数に達しておりますので、令和3年第2回幌加内町議会定例会を開会いたします。

◎開議の宣言

- 議長（小川雅昭君） これから本日の会議を開きます。
本日の会議日程は、お手元に配布のとおりであります。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

- 議長（小川雅昭君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。
本日の会議録署名議員は、会議規則第125条の規定によって3番 中南議員、4番 藤井議員を指名します。

◎日程第2 会期の決定

- 議長（小川雅昭君） 日程第2、会期の決定の件を議題といたします。
お諮りをいたします。本定例会の会期は、本日から6月23日までの2日間をしたいと思っております。
これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

- 議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。
したがって、会期は本日から6月23日までの2日間に決定いたしました。

◎日程第3 諸般の報告

- 議長（小川雅昭君） 日程第3、諸般の報告を行います。
議長としての報告事項は、印刷してお手元に配布しているとおりであります。
町長から行政報告の申し出がありますので、これを許します。

◎町長行政報告

- 町長（細川雅弘君） 町長。
○議長（小川雅昭君） 町長。
○町長（細川雅弘君） 4点について申し上げます。

まず、各会計にわたる令和2年度決算の見通しがつきましたので、その状況をご報告申し上げます。最初に、一般会計であります。令和元年度からの繰越明許費を含め「歳入総額46億1877万7000円」、「歳出総額45億6444万9000円」であり、令和2年度から令和3年度への繰越明許費にかかる「一般財源57万8000円」を除いた「歳計剰余金5375万円」を令和3年度会計へ繰越処分いたしました。当初予算では歳入不足を補うため、財政調整基金の取り崩し2億3000万円を始め、基金取り崩し合計で4億円ほどを見込んでおりましたが、地方交付税の留保財源や新型コロナウイルス感染症の影響に伴う各種事業や行事等に係る経費の減などにより、基金取り崩し額の合計は1億941万7000円、そのうち、財源不足による取り崩し額は9184万4000円程度で決算することができました。

次に、国民健康保険特別会計であります。「歳入総額1億6528万4000円」、「歳出総額1億5752万2000円」であり、「歳計剰余金776万2000円」を令和3年度会計へ繰越処分いたしました。令和2年度におきましては、療養給付費が13.1%、療養費で53.5%、高額療養費で19.5%の減となりました。給付費財源として国保財政調整基金から繰入金530万2000円を措置しておりましたが、道補助金の特別交付金が大きかったことにより、これを取り崩さずに決算することができました。

次に、後期高齢者医療特別会計であります。「歳入総額3398万4000円」、「歳出総額3397万7000円」であり、「歳計剰余金7000円」を令和3年度会計へ繰越処分いたしました。

次に、介護保険特別会計であります。「歳入総額1億8446万1000円」、「歳出総額1億7416万4000円」であり、「歳計剰余金1029万7000円」を令和3年度会計へ繰越処分いたしました。この繰越については、令和2年度介護保険給付費に対しての国庫負担金537万2000円、道費負担金62万5000円、支払基金交付金78万3000円がそれぞれ実績より多く交付されたため、令和3年度会計で返還することとなります。また、当初予定しておりました介護給付準備基金の取崩しについては、介護給付実績の減少に伴い、取り崩さず決算することが出来ました。そのため、令和2年度介護保険料についても残額が生じたため、351万7000円を令和3年度会計において、介護給付準備基金に積み立てる予定であり、今議会に補正予算を計上したところであります。

次に、歳入・歳出総額ともに同額で決算した会計として、簡易水道事業特別会計では7206万8000円、下水道事業特別会計で8106万5000円、奨学資金特別会計で265万3000円の決算であります。

2点目に「ふるさと納税」の実績について申し上げます。

令和2年度の「ふるさと納税」実績額は4895万円と、前年対比217%と大幅に増額となりました。要因としては、返礼品の追加やPRの強化、インターネットサイト運営事業者2社の追加開設などが主な事由と考えております。寄付をいただきました沢山の方に感謝申し上げますとともに、今後も地元事業者と連携しながら魅力ある返礼品の充実を図り、貴重な自主財源となる「ふるさと納税」の確保に努めてまいります。

3点目に母子簡易郵便局開局について報告します。

昨年12月、母子簡易郵便局委嘱職員が、令和3年3月31日をもって退任の申し出があり、母子自治区から日常的に発生する個々の預貯金の受払業務、高齢者の年金受取など日常生活に支障をきたすことから、存続の要望書が町に提出されました。それを受け、母子自治区との協議をし、存続のため後任の郵便局職員の募集をIP告知、町のホームページで広く町内外に向け年明けより開始したところ。その結果、2月までに町外より3名の応募があり、3月5日、8日に面談を

行い、遠軽町の滝澤愛実（まなみ）氏を採用いたしました。また、簡易郵便局の場所については、現在は職員個人の住宅で営業していたため、母子里コミュニティセンター内のロビーを改築することで1月開催の第1回町議会臨時会に補正予算を計上させていただきました。滝澤氏の転入が年度当初から少し遅れたため、2ヵ月ほど前任者がそのまま従事し、その後、滝澤氏が5月17日母子里に転入し、6月1日より無事、移転、開局をしたところです。母子里自治区内の住民の利便性確保、また、地域コミュニティの更なる充実を期待しているところです。

4点目にコロナウイルスワクチン接種について申し上げます。

本件については、通知をいただいております一般質問の答弁において、後ほど詳しく申し上げる所存ですが、本町では医師をはじめ医療スタッフも充足し、幌加内診療所、朱鞠内診療所を集団接種会場とし、希望者の送迎も行いながら順調にワクチン接種を進めております。医療従事者や関係スタッフに敬意を表しますとともに、引き続き円滑なワクチン接種に向けて万全な体制で臨む所存です。以上で終わります。

○議長（小川雅昭君） これで町長の行政報告を終わります。

◎日程第4 同意第2号

○議長（小川雅昭君） 日程第4、同意第2号 固定資産評価審査委員会委員の選任についての件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○総務課長（中河滋登君） 総務課長。

○議長（小川雅昭君） 総務課長。

○総務課長（中河滋登君） （同意第2号朗読、記載省略）

本件の提案理由について説明します。

3年の任期であります固定資産評価審査委員、畑正男氏が6月26日に任期満了を迎えるにあたり、引き続き、畑氏を識見も豊かで適任であると判断し選任するものであります。なお、任期は令和3年6月27日から令和6年6月26日までの3年間になります。

以上で説明を終わります。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

お諮りをいたします。これから本件に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。本件に対する討論を省略し採決を行います。ご異議ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり同意することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 異議なしと認めます。

したがって、同意第2号は原案のとおり同意することに決定をいたしました。

◎日程第5 承認第2号

○議長(小川雅昭君) 日程第5、承認第2号 専決処分した事件の承認について、令和2年度幌加内町一般会計補正予算第12号の件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○総務課長(中河滋登君) 総務課長。

○議長(小川雅昭君) 総務課長。

○総務課長(中河滋登君) (承認第2号朗読、記載省略)

本件の提案理由については、5月末に出納閉鎖を迎え、令和2年度一般会計予算についての見通しが確定した件についての専決処分となります。内容につきましては、事業確定によります不用額の処分や余剰金の基金積み立てなどで最小限の補正項目として専決処分をしたものであります。また、地方債についても最終的な見込みにより1件の補正を行っております。

それでは事項別明細書により説明いたしますので、歳出25ページ、26ページをお開きください。

2款1項1目、一般管理費794万7000円の減額です。4節、社会保険料186万7000円の減額、8節、普通旅費344万円の減額、10節、燃料費100万1000円の減額、12節、職員健康診断委託料51万円の減額、町長運転業務委託料112万9000円の減額です。2目、企画費71万2000円の減額、17節、公用車購入費71万2000円の減額です。4目、ふるさと納税運営費901万6000円の減額、7節、ふるさと納税謝品727万1000円の減額、12節、ふるさと納税代行業務委託料174万5000円の減額です。5目、財産管理費50万5000円の減額、12節、除雪業務委託料50万5000円の減額、額の確定による執行残の整理をするものです。6目、基金積立金3551万3000円の追加です。24節、基金積立金、総合振興基金1756万4000円の追加、ほろかない振興公社の補助金の令和2年度未執行分を積み立てして次年度以降に持ち越すものです。基金積立金、まちづくりふるさと応援基金1769万1000円の追加、ふるさと納税で寄付されたもののうち各事業に充てた残金を基金に積み立てるものです。基金積立金、森林環境譲与税基金25万8000円の追加、同じく対象事業に充当した残額を基金に積み立てるものです。9目、地域振興費343万5000円の減額です。13節、路線バス回数券72万3000円の減額、18節、地域コミュニティ推進事業補助金207万9000円の減額、路線バス定期券購入助成金63万3000円の減額です。10目、地域情報通信費229万9000円の減額です。10節、特別修繕料100万円の減額、13節、クラウド・アプリ利用料(IP告知システム等)57万4000円の減額、14節、光情報通信設備新設・撤去工事72万5000円の減額です。7項1目、総務対策費73万5000円の減額です。11節、パソコン通信料73万5000円の減額です。4目、経

済対策費 120 万 4000 円の減額です。18 節、新型コロナウイルス感染症経済対策補助金 120 万 4000 円の減額、いずれも事業費確定による執行残の整理であります。3 款 1 項 2 目、老人福祉費 126 万 9000 円の減額、18 節、在宅福祉事業補助金 126 万 9000 円の減額です。3 目、障害者福祉費 89 万 4000 円の減額、19 節、介護給付訓練等給付費 89 万 4000 円の減額です。5 目、医療給付費 53 万 2000 円の減額、19 節、乳幼児等医療費 53 万 2000 円の減額、いずれも事業費確定による執行残の整理です。2 項 2 目、児童扶助費 59 万 2000 円の減額、19 節、保育所運営費 59 万 2000 円の減額です。4 款 1 項 1 目、保健衛生費総務費 52 万 9000 円の減額、18 節、不妊治療費助成金 52 万 9000 円の減額です。3 目、健康推進費 49 万 8000 円の減額、12 節、ガン健診委託料 49 万 8000 円の減額です。4 目、診療所費 1095 万 8000 円の減額、10 節、消耗品費 75 万 7000 円の減額、燃料費 96 万 4000 円の減額、修繕料 66 万円の減額、医薬材料費 872 万 6000 円の減額、17 節、幌加内診療所備品購入費 14 万 9000 円の追加、こちらも事業費確定による執行残の整理であります。6 款 1 項 3 目、農業振興費 393 万 2000 円の減額です。18 節、農業振興奨励補助金 126 万 3000 円の減額、環境保全型農業直接支払補助金 266 万 9000 円の減額です。13 目、土地改良事業費 252 万 8000 円の減額、18 節、土地改良事業推進協議会補助金 252 万 8000 円の減額です。3 項 1 目、水産業振興費 154 万円の減額、18 節、水産業振興奨励補助金 154 万円の減額、いずれも事業費確定による執行残の整理であります。7 款 1 項 1 目、商工振興費 211 万 8000 円の減額、18 節、商工振興事業補助金 211 万 8000 円の減額です。2 目、観光費 2370 万 2000 円の減額、18 節、幌加内町観光協会補助金 613 万 8000 円の減額、コロナの影響によるイベント中止などが主な要因となります。ほろかない振興公社運営補助金 1756 万 4000 円の減額、これも事業費確定による執行残の整理であります。振興公社の大幅な減は、売り上げも落ちていますが、コロナ感染症による国、道、町からの給付金、交付金、雇用調整助成金を受給しています。また、町内外、道外へのイベントへの出店経費の減などがあり減額となっています。8 款 2 項 1 目、道路橋梁維持費 1561 万 6000 円の増額、1 節、会計年度職員報酬 450 万円の減額、会計年度職員時間外勤務報酬 478 万 5000 円の減額、会計年度職員特殊勤務報酬 62 万円の減額、12 節、町道除雪業務委託料 2552 万 1000 円の追加、今シーズンの雪が多かったことによる出勤回数の増加に伴う増額です。10 款 1 項 3 目、教育振興費 229 万 9000 円の減額、この目はコロナ渦による、高校生の自宅待機児童送迎業務の減、町外行事参加取りやめによる要因などが主な減額の要因となります。12 節、英語指導助手派遣事業委託料 80 万 3000 円の減額、18 節、高等学校生徒下宿等補助金 98 万円の減額、幌加内町教育研究会交付金 51 万 6000 円の減額です。2 項 1 目、学校管理費 69 万 7000 円の減額、12 節、添牛内地区通学児童送迎業務委託料 69 万 7000 円の減額です。3 項 1 目、学校管理費 60 万 4000 円の減額、18 節、町外行事参加補助金 60 万 4000 円の減額です。4 項 2 目、教育振興費 242 万 8000 円の減額、18 節、学校農業クラブ等大会参加補助金 39 万 9000 円の減額、学校農業クラブ全国大会参加補助金 58 万 7000 円の減額、ICT 教育推進振興補助金 144 万 2000 円の減額です。3 目、寄宿舎費 97 万 7000 円の減額、10 節、燃料費 97 万 7000 円の減額です。6 項 1 目、社会教育総務費 161 万 6000 円の減額、18 節、文化連盟活動補助金 161 万 6000 円の減額で、いずれも先ほど申し上げたコロナの要因による減額です。2 目、公民館費 326 万 9000 円の減額、10 節、燃料費 106 万 3000 円の減額、電気料 102 万円の減額、こちらも新型コロナウイルスの感染の影響を受けて使用頻度の減少による経費減が主な要因となっています。3 目、生涯学習センター費 123 万 3000 円の減額、10 節、電気料 123 万 3000 円の

減額です。7項1目、保健体育総務費58万1000円の減額、18節、スポーツ協会活動補助金58万1000円の減額です。2目、体育施設費187万9000円の減額、10節、電気料133万円の減額、12節、除雪業務委託料54万9000円の減額です。8項1目、生活改善センター管理費61万1000円の減額、10節、燃料費61万1000円の減額、いずれもコロナの関係による要因での減額で執行残の整理です。13款1項1目、土地取得費50万円の減額、16節、土地取得費50万円の減額、土地取得がありませんでしたので皆減するものです。15款1項1目、予備費338万7000円の減額、28節、予備費338万7000円の減額、事業費確定による執行残の整理です。以上で歳出の説明を終わります。

続いて歳入の説明をいたしますので9ページ10ページをお開きください。

1款1項1目、個人1109万6000円の追加です。1節、現年度課税分個人町民税1109万6000円の追加、以降、当初の予算見込みよりも収入が増額となっており、増額の執行整理を行っているものです。2目、法人220万8000円の追加、1節、現年度課税分法人町民税220万8000円の追加です。2項1目、固定資産税309万円の追加、1節、現年度課税分固定資産税309万円の追加です。5項1目、入湯税64万8000円の追加、1節、現年度課税分入湯税64万8000円の追加、収入増による執行額の整理によるものです。2款1項1目、地方揮発油譲与税491万1000円の減額、1節、地方揮発油譲与税491万1000円の減額です。2項1目、自動車重量譲与税60万4000円の減額、1節、自動車重量譲与税60万4000円の減額です。3項1目、森林環境譲与税25万8000円の追加、1節、森林環境譲与税25万8000円の追加です。いずれも事業費確定による執行額の整理です。3款1項1目、利子割交付金7万9000円の追加、1節、利子割交付金7万9000円の追加です。4款1項1目、配当割交付金2万6000円の追加、1節、配当割交付金2万6000円の追加です。5款1項1目、株式等譲渡所得割交付金30万5000円の追加、1節、株式等譲渡所得割交付金30万5000円の追加です。6款1項1目、地方消費税交付金972万4000円の追加です。1節、地方消費税交付金972万4000円の追加です。7款1項1目、自動車税環境性能割交付金167万1000円の追加、1節、自動車税環境性能割交付金167万1000円の追加です。8款1項1目、地方特例交付金225万8000円の追加、1節、地方特例交付金225万8000円の追加です。いずれも当初予算計上では、前年度の確定額等を参考に歳入については少し低めの割合で見込んでいることから増額の補正となっています。9款1項1目、地方交付税1億2392万5000円の追加、1節、地方交付税1億2392万5000円の追加、対前年度467万3000円の増、プラス0.2%で前年同様の決算となっています。10款1項1目、交通安全対策特別交付金55万8000円の追加、1節、交通安全対策特別交付金55万8000円の追加、道路交通法の反則金を資源としているものであり、交通安全施設整備の経費に充てるための財源として本町に配分があり増額されたものですが、国道239号線で交通事故が発生し、その関係で施設整備をする際の経費に充てられるために交付されたものです。11款1項1目、分担金298万8000円の追加、2節、南幌加内地区総合農地開発事業分担金滞納金298万8000円の追加、令和2年度中に5年度間分の滞納金が全額納付されたものです。12款1項1目、総務使用料61万4000円の減額、1節、ほろみん号使用料61万4000円の減額です。3目、衛生使用料1392万円の減額、1節、幌加内歯科診療所使用料240万4000円の減額、幌加内診療所使用料906万円の減額、政和診療所使用料79万5000円の減額、朱鞠内診療所使用料166万1000円の減額、診療額減少による執行額の整理を行うものです。2項2目、衛生手数料113万2000円の追加、1節、

一般廃棄物処理手数料 113 万 2000 円の追加、額の確定による執行額の整理です。13 款 1 項 1 目、民生費国庫負担金 415 万 7000 円の減額、1 節、介護給付訓練等給付費負担金 54 万 1000 円の追加、3 節、保育所運営費負担金 469 万 8000 円の減額です。2 項 2 目、衛生費国庫補助金 99 万 7000 円の追加、1 節、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金 99 万 7000 円の追加、新規の補助金です。3 目、土木費国庫補助金 1400 万円の追加、1 節、道路局所管補助金 1400 万円の追加です。4 目、教育費国庫補助金 190 万円の追加、1 節、スクールバス購入事業補助金 190 万円の追加です。3 項 2 目、民生費委託金 1 万 1000 円の追加、1 節、年金生活者支援給付金業務市町村事務取扱交付金 1 万 1000 円の追加、額の確定による執行残を整理するものです。14 款 1 項 1 目、民生費道費負担金 217 万 8000 円の減額、4 節、保育所運営費負担金 217 万 8000 円の減額です。2 項 3 目、農林水産業費道補助金 200 万 2000 円の減額、1 節、環境保全型農業直接支援対策事業補助金 200 万 2000 円の減額です。4 目、総務費道補助金 20 万円の追加、1 節、地域づくり総合交付金（防災）20 万円の追加、いずれも額の確定による執行残を整理するものです。16 款 1 項 1 目、一般寄附金 35 万円の追加、1 節、一般寄附金 35 万円の追加です。2 目、使途指定寄附金 95 万円の追加、1 節、ふるさと納税寄附金 95 万円の追加、いずれも額の確定による執行残を整理するものです。17 款 1 項 1 目、基金繰入金 2 億 233 万 3000 円の減額、1 節、財政調整基金 1 億 5000 万円の減額、当初予算不足を補うため約 4 億円の繰り入れを予定しておりましたが、最終的に予算 1 億 4642 万 5000 円、決算 1 億 941 万 7000 円と額が確定しましたので、不要分を減額するものであります。総合振興基金 1691 万 8000 円の減額、JR 深名線バス転換対策基金 6 万 7000 円の減額、公共交通整備運営基金 141 万 6000 円の減額、そば産地活性化振興基金 702 万 3000 円の減額、高齢者肺炎予防基金 16 万 8000 円の減額、公共施設等整備基金 2700 万円の減額、森林環境譲与税基金 25 万 9000 円の追加、いずれも充当する事業確定による基金繰入額を整理するものです。19 款 4 項 3 目、雑入 994 万 8000 円の追加、2 節、損害保険金 1052 万 6000 円の追加、これは過年度の事故分を含む保険金が支払われたものであります。6 節、路線バス利用促進券収入 57 万 8000 円の減額、実績に合わせ、執行額の整理を行うものです。20 款 1 項 2 目、民生債 130 万円の減額、1 節、生活環境安全対策事業債 60 万円の減額、子育て支援対策事業債 70 万円の減額です。5 目、商工債 20 万円の減額、1 節、プレミアム付商品券発行事業債 20 万円の減額、事業確定により整理するものです。以上で歳入の説明を終わります。

戻っていただき7ページ、8ページをお開きください。

事項別明細書総括であります。歳入歳出それぞれ 4389 万 7000 円を減額し、総額を 46 億 3614 万 4000 円とするものです。更に戻っていただき5ページ、6ページをお開き願います。第3表、地方債補正であります。先ほど申し上げましたように1件の補正を行っております。さらに4ページに、第2表繰越明許費補正についても、後程お目通しをお願いいたします。以上で説明を終わります。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。事項別明細書歳出 25 ページから質疑を受けます。

25 ページ、26 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 次に 27 ページ、28 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 29 ページ、30 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 31 ページ、32 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 33 ページ、34 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 35 ページ、36 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 37 ページ、38 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 事項別明細書歳入9ページから質疑を受けます。
9 ページ、10 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 11 ページ、12 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 13 ページ、14 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 15 ページ、16 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 17 ページ、18 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 19 ページ、20 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 21 ページ、22 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 23 ページ、24 ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 質疑なしと認めます。歳入歳出全般について質疑ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) これで質疑を終わります。これから討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 討論なしと認めます。これから承認第2号、専決処分した事件の承認について、令和2年度幌加内町一般会計補正予算第12号の件を採決いたします。

お諮りいたします。本案は承認することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 異議なしと認めます。したがって承認第2号は承認することに決定をいたしました。

◎日程第6 承認第3号

○議長（小川雅昭君） 日程第6、承認第3号 専決処分した事件の承認について、令和2年度幌加内町奨学資金特別会計補正予算第1号の件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○教育次長（内山渉君） 教育次長。

○議長（小川雅昭君） 教育次長。

○教育次長（内山渉君） （承認第3号朗読、記載省略）

本件の提案理由については、出納整理期間を向え貸付金及び返還金の額が確定したことにより、不用額を整理するものです。

それでは事項別明細書により説明いたしますので、歳出9ページ、10ページをお開きください。

1款1項1目、奨学資金312万円の減額です。20節、貸付金312万円の減額、貸付の実績が専門学校生1名、高校生1名の計2名が確定し、貸付金の合計が90万円となりましたので不用額を整理するものです。2款1項1目、基金積立金174万円の追加です。24節、基金積立金174万円の追加、寄付金の確定のほか返還金が貸付金を超えた決算見込となったため、基金へ積立てするために増額補正をするものです。

続いて歳入の説明をいたしますので 5ページ6ページをお開きください。

1款1項1目、一般会計繰入金1000円の減額です。1節、一般会計繰入金1000円の減額、一般会計からの繰入れはありませんので皆減とするものです。2項1目、基金繰入金202万9000円の減額です。1節、基金繰入金202万9000円の減額、基金からの繰入金はないので皆減するものです。2款1項1目、返還金64万円の追加です。1節、返還金64万円の追加、令和2年度分の返還金が増額補正することにより増額補正をするものです。3款1項1目、寄付金2万円の追加です。1節、寄付金2万円の追加、寄付金が増額補正することにより増額補正をするものです。5款1項1目、繰越金1万円の減額です。1節、前年度繰越金1万円の減額、前年度からの繰り越しはないため皆減とするものです。

次に、1ページ、2ページをお開きください。

事項別明細書総括であります。歳入歳出それぞれ138万円を減額し、総額を265万3000円とするものです。以上で説明を終わります。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。本件につきましては、補正項目が少ないので歳入、歳出全般について質疑を受けます。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終ります。これから討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。これで討論を終ります。

これから、承認第3号、専決処分した事件の承認について、令和2年度幌加内町奨学資金特別会計補正予算第1号の件を採決いたします。

お諮りします。本案は承認することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 異議なしと認めます。

したがって、承認第3号は承認することに決定しました。

◎日程第7 報告第4号

○議長(小川雅昭君) 日程第7、同意第4号 専決処分の報告について、損害賠償の額を定め和解することについての件を議題といたします。

本件に関し説明員の報告を求めます。

○総務課長(中河滋登君) 総務課長。

○議長(小川雅昭君) 総務課長。

○総務課長(中河滋登君) (報告第4号朗読、記載省略)

本件につきましては、全国町村会総合賠償補償保険の事故処理が終了し、賠償額が確定したため専決処分したものであります。なお、町の賠償する額については全額保険にて補填されるものであります。以上で説明を終わります。

○議長(小川雅昭君) これをもって報告を終わります。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 質疑なしと認めます。本件については、報告案件でありますので以上で報告を終ります。

◎日程第8 報告第5号

○議長(小川雅昭君) 日程第8、報告第5号 繰越明許費繰越計算書について、令和2年度幌加内町一般会計補正予算第11号、第12号の件を議題といたします。本件に関し説明員の報告を求めます。

○総務課長(中河滋登君) 総務課長。

○議長(小川雅昭君) 総務課長。

○総務課長（中河滋登君） （報告第5号朗読、記載省略）

○議長（小川雅昭君） これをもって報告を終わります。

お諮りをいたします。これから本件に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。本件については報告案件でありますので、以上で報告を終わります。

◎日程第9 一般質問

○議長（小川雅昭君） 日程第9、一般質問を行います。

通告にしたがって発言を許します。3番 中南議員の発言を許します。

○3番（中南裕行君） 議長、3番。

○議長（小川雅昭君） 3番、中南議員。

○3番（中南裕行君） 新型コロナワクチン接種について伺います。

当町では、既にファイザー製のワクチンを65歳以上を対象に接種が行われているが、今後16歳以上の若い人にも接種が行われると思います。希望者の中にもし「私は、ファイザー製はいやだ、モデルナ製を希望する。」と言う人がいたら、町はどう対応をするのか伺いたい。

○町長（細川雅弘君） 町長。

○議長（小川雅昭君） 町長。

○町長（細川雅弘君） お答えします。

本町では、ファイザー社製のワクチンを使用し、現在、65歳以上の高齢者等へ2回目のワクチン接種を行っているところでありますが、65歳未満の方の接種については、7月下旬から1回目を開始し、9月中旬までに2回目を終了する予定となっております。これらに使用するワクチンもファイザー社製となっており、既に対象者全員に2回接種できる量を確保済みで7月上旬には納入される予定となっております。ご質問の「接種希望者がモデルナ社製のワクチンを希望した場合の対応」についてであります。道に確認をしたところ、市町村が設置している接種会場で接種するワクチンについては、現在のところファイザー社製のみとなっていること。また、本町は、既に対象者全員の接種に必要な量のワクチンが供給されることとなっていることから、それ以上のワクチンを要望することはできないということでもあります。そのようなことから、本町ではファイザー社製のワクチンしか接種することはできませんので、ご理解を頂きたいと存じます。

○3番（中南裕行君） 議長、3番。

○議長（小川雅昭君） 3番、中南議員。

○3番（中南裕行君） 当町で接種を受けるとすれば断念をするしかないと伺いましたが、自衛隊

が行っている、東京、大阪の大規模会場では全国の18歳以上の人が対象。6月のいつ頃だったかは忘れましたが、受け付けるとなっている。それはモデルナ社製と聞いている。その場所に行って受けるのは自由と言うことで良いのでしょうか。

○町長（細川雅弘君） 町長。

○議長（小川雅昭君） 町長。

○町長（細川雅弘君） お答えします。

結果から言うと、どうしてもモデルナ社製で接種をしたいとなれば、国で行われています大規模な接種会場に出向けば接種は可能です。しかし、クーポン券がなければ接種ができないと思われま

す。

○議長（小川雅昭君） これで中南議員の質問を終わります。

次に1番 中川議員の発言を許します。

○1番（中川秀雄君） 議長、1番。

○議長（小川雅昭君） 1番、中川議員。

○1番（中川秀雄君） 新型コロナワクチンの接種状況について伺います。

一般質問を提出した時に、実は町長からの行政報告もあると聞いており、どういう風にしようかと正直迷ったところもありますが、ご配慮をいただきましたので通告どおりとさせていただきます。

1点目ですが、医療従事者や高齢者のワクチン接種は先月から行われているが、現在の接種状況はどのようになっているのか。高齢者等で接種を希望する者が、2回目の接種を完了するのはいつ頃になり、最終的に接種率はどの程度となりそうでしょうか。2点目ですが、副反応の関係ですが、私自身も6月2日に1回目の接種を受け、その時は翌日まで少し腕に痛みを感じていました。軽度の副反応は50%程度はあると聞いています。もうちょっと重篤な、経過を見なければならぬような副反応が幌加内町では実際にあったのか、どうなのか。あったとすれば、その対応に問題はなかったのか、お知らせ願います。また、ワクチン接種の事業全体の問題で、例えば運営上の問題で、接種までの手続きや会場の設営、あるいはワクチンの保管等。報道ではワクチンの保管で冷凍庫を閉め忘れて廃棄としたとか、十分に冷凍庫が機能をしていなかったなどのトラブルが発生していますが、そのようなトラブルはなかったのか。3点目ですが、今後のワクチン接種の見通しですが、近隣の町村では既に一般の受け入れの接種券の送付も行われている所もあると聞いています。本町では一般の方の接種券の送付と、実際の接種はいつ頃から始められる見通しとなっているのでしょうか。聞くところによると、ワクチン自体は高齢者向けの1箱とは別に一般向けに既に1箱、975回分相当のワクチンの確保をしていると聞いていますが、一般の方の接種を希望する方が相当数に上がったとしたら若干足りない可能性もあると聞いています。接種希望者が多数となった場合、ワクチンを確保する目処はついているのでしょうか。

- 町長（細川雅弘君） 町長。
- 議長（小川雅昭君） 町長。
- 町長（細川雅弘君） お答えします。

1点目の本町のワクチン接種状況についてであります。5月12日から医療従事者30名に対し、1回目の接種を開始し、30名に関しては6月9日までに2回目の接種を終了しております。65歳以上の高齢者については、5月19日から1回目の接種を開始し、6月10日までに今回、接種を希望された525名、全ての方の1回目の接種を終了しており、現在、2回目の接種を行っているところであります。これまで特にトラブルもなく順調に進んできており、7月8日までには2回目の接種を終了する予定となっております。高齢者の接種率については、当初、7割と見込んでおりましたが、最終的には約9割の高齢者の皆さんが接種を受けたこととなる予定であります。また、本町では、高齢者施設等での感染防止の観点から、高齢者施設等の従事者についても接種を開始しており、これまで42名の方が1回目の接種を受けておりますが、こちらの皆さんについても7月8日までには2回目の接種を終了する予定となっております。次に、2点目のワクチン接種による副反応の発生状況等についてであります。これまでアナフィラキシーや入院治療を必要とする症状など、国への報告の対象となるような副反応の症状は発生しておりません。また、6月21日現在までですが、接種後、診療所に発熱による電話相談が1件ありましたが、受診につながる案件はない状況であります。また、ワクチンの保管、あるいは運営状況のトラブルについても、今のところ一切ないと報告を受けています。次に、3点目の65歳未満の方の接種についてであります。現在のところ、今月下旬に接種券を発送し、予約申し込み数を全体の9割と見込んで、7月上旬から中旬にかけて予約の受付を行い、7月下旬から1回目の接種を開始し、9月中旬頃までには2回目を終了する予定としております。また、ワクチンの確保については、先ほどの中南議員の一般質問の答弁と重複いたしますが、既に対象者全員に2回接種できる量は確保しており、3箱目が7月上旬に納入される予定となっております。

- 1番（中川秀雄君） 議長、1番。
- 議長（小川雅昭君） 1番、中川議員。
- 1番（中川秀雄君） 追加的な質問となりますが、高齢者でも既に9割程度は接種率になることですが、高齢者の接種については、一応、終了したわけですが、今の答弁ではワクチン自体については十分確保が出来ているので、これから一般の方と一緒に、例えば高齢者の方で接種をしたといった方がいた場合は接種が可能なのでしょうか。

- 町長（細川雅弘君） 町長。
- 議長（小川雅昭君） 町長。
- 町長（細川雅弘君） お答えします。

ワクチンについては、有効期限があります。その様な中で、私は接種しなかったがやはり接種をしたいという方は一般接種と同様に期間内であればワクチン接種をしたいと考えています。その辺の打ち合わせを明日、現場の方、あるいは医療機関とも話しをしたいと進めています。もう一点、誕生月によって、かなり年を超える方もいます。その辺のワクチンをどうするのかは、これから上

川保健所、あるいは新聞報道で出ていました、1市9町の共同接種。これから、また検討をしたいと考えているところです。

- 議長（小川雅昭君） これで中川議員の質問を終わります。
これで一般質問を終わります。
暫時休憩をいたします。

休憩 午前10時27分

再開 午前10時35分

- 議長（小川雅昭君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

◎日程第10 議案第27号

- 議長（小川雅昭君） 日程第10、議案第27号 幌加内町個人情報保護条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

- 総務課長（中河滋登君） 総務課長。

- 議長（小川雅昭君） 総務課長。

- 総務課長（中河滋登君） （議案第27号朗読、記載省略）

本件の提案理由について、令和3年9月1日、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律。番号利用法が施行されます。改正内容で、デジタル庁設置法の制定に伴い番号利用法関係の所掌事務改正が行われ、情報提供ネットワークの所管が総務省からデジタル庁に変更されたため提供先に関して、「総務大臣」から「内閣総理大臣」となった部分の改正。また、転職時等、従業員の同意を得て、使用者が、他の使用者に対し当該従業員の個人番号を含む特定個人情報の提供を可能とする規定分が追加され、本町の個人情報保護条例の号数にずれが生じたため改正する2点についてです。

- 議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

- 1番（中川秀雄君） 議長、1番。

- 議長（小川雅昭君） 1番、中川議員。

- 1番（中川秀雄君）

番号利用法の号数が機械的に変わるとの内容説明であったが、例えば7号が8号となり、8号が9号となりますが、内容自体は変わらずに追加されないとの事で良いのでしょうか。

○総務課長（中河滋登君） 総務課長。

○議長（小川雅昭君） 総務課長。

○総務課長（中河滋登君）

説明のとおり、新たに転職時等について使用者が従業員の関係の情報について、次の就職先の使用者に本人の同意を得て、個人番号等の情報を提供できる条文が追加された事で号数がずれることとなりますので、ご了解願います。

○議長（小川雅昭君） 他に質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。これから討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。これから議案第27号 幌加内町個人情報保護条例の一部を改正する条例についての件を採決いたします。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。したがって議案第27号は原案のとおり可決されました。

◎日程第11 議案第28号

○議長（小川雅昭君） 日程第11、議案第28号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○総務課長（中河滋登君） 総務課長。

○議長（小川雅昭君） 総務課長。

○総務課長（中河滋登君） （議案第28号朗読、記載省略）

本件の提案理由について、令和3年6月1日、行政組織改革により、幌加内町教育委員会事務局内部組織に関する規則の全部改正が行われ、役職名に変更が生じました。教育委員会には、学務課、社会教育課があり、課長職がありましたが、役場全体で考えると主幹級に位置づけられることから整合性を図るために改正が生じるものです。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 質疑なしと認めます。これから討論に入ります。討論ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 討論なしと認めます。これから議案第 28 号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例についての件を採決いたします。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 異議なしと認めます。したがって議案第 28 号は原案のとおり可決されました。

◎日程第 12 議案第 29 号

○議長(小川雅昭君) 日程第 12、議案第 29 号 幌加内町手数料条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○総務課長(中河滋登君) 総務課長。

○議長(小川雅昭君) 総務課長。

○総務課長(中河滋登君) (議案第 29 号、記載省略)

本件の提案理由について、2点あります。

1点目は、農業委員会が斡旋及び基盤強化促進法により行う、登記手数料、筆の追加、前提登記手数料について、上川管内農業委員会の料金を参考にしたところ本町の料金が高いこともあり減額することとしました。新たに農業委員会が発行する現況証明書について、農業委員会が現地で確認するため、出役、印刷等の事務手数料についてこれも上川管内の状況と整合性を持たせ新設する改正です。2点目は、先の議案第 27 号において説明しました、令和 3 年 9 月 1 日、番号利用法が施行される関係です。個人番号カードを発行する主体が、地方公共団体情報システム機構。略して J-LIS (ジェーリス) といいますが、こちらが発行することが明確化されました。そしてジェーリスが発行に関する手数料を徴収することができ、その徴収事務を市町村に委託することができるようになりました。現在の手数料条例では、再交付の際に 800 円を町の会計で一度受けていましたが、9 月 1 日以降については、歳入歳出外現金として保管の上、後日、ジェーリスに納入する方式となるため今回、手数料条例から削除する件です。

○議長(小川雅昭君) これをもって提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

○1 番(中川秀雄君) 議長、1 番。

○議長(小川雅昭君) 1 番、中川議員。

○1 番(中川秀雄君)

マイナンバーカードの関係について、前段の方については私も承知していないところもありますが、1回目の交付については、従前どおり町の方で行えるのか。それと、再交付については、ジェーリスという機構が行うとの事で、町が委託を受けて現実には発行するとの事ですが、その手数料料金については800円で変わらないのでしょうか。

○住民課長（山本久稔君） 住民課長。

○議長（小川雅昭君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君）

マイナンバーカードについてですが、最初の交付については変わりません。従来通り料金もかかりません。町の窓口ですと直接申し込んでもらっても、その辺の手続きやその方法については教える事ができます。その交付事務について、ジェーリスと現在、事務委託を結んでいるところです。今回の議案で触れているのは、再交付のところですが、再交付については、実際、町民の方からは1000円徴収しています。この1000円にかかる費用については9月1日以降であっても住民からすると変わりはありません。今までは1000円の内、800円を一般会計に入れており町の収入としていました。200円を歳入歳出外会計に入れており、一定期間を置いて機構の方に支払いをしていました。これが事務委託によって、一般会計の収入ではなくなり、全て歳入歳出外会計に入れて一定期間まとめて機構の方に支払いをすることの事務委託となります。これについては、昨年、条例改正を行った通知カードの再交付、これが無くなってしまったので、この影響も受けているものと考えています。再交付については、本町の場合、過去の実績として1件分の実績です。

○議長（小川雅昭君） 他に質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。これから討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。これから議案第29号 幌加内町手数料条例の一部を改正する条例についての件を採決いたします。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。したがって議案第29号は原案のとおり可決されました。

◎日程第13 議案第30号

○議長（小川雅昭君） 日程第13、議案第30号 幌加内町税条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○住民課長（山本久稔君） 住民課長。

○議長（小川雅昭君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） （議案第 30 号・議案資料朗読、記載省略）

本件の改正理由について申し上げます。

地方税法等の一部を改正する法律、令和 3 年法律第 7 号及び、これらに関連する政令、省令が令和 3 年 3 月 31 日に交付されたことに伴い本町の税条例の一部を改正するものです。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

議案第 30 号は会議規則第 39 条第 1 項の規定によりまして、所管の総務厚生常任委員会に付託をいたします。

◎日程第 14 議案第 31 号

○議長（小川雅昭君） 日程第 14、議案第 31 号 幌加内町国民健康保険税条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○住民課長（山本久稔君） 住民課長。

○議長（小川雅昭君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） （議案第 31 号、議案資料朗読、記載省略）

本件の改正理由について申し上げます。

平成 30 年度から国民健康保険事業が広域化、北海道一円となっています。令和 6 年度から予定をされています保険料及び、幌加内町の場合、保険税となります。これの全道統一化の方針が出されています。これの全道統一化を見据えて北海道の国民健康保険運営方針による賦課方式の統一。この統一については、資産割の廃止、四方式が三方式の変更となる。また、その他、賦課割合の見直しを図る必要があります。この為、全道統一の保険料水準の平準化にあわせて、今回、幌加内町国民健康保険税の一部を改正するものです。概要としては、第 2 条、第 4 条、第 7 条において医療分及び後期高齢者支援金分の賦課方式を四方式から三方式に変更、資産割の廃止です。これを行うための規定の整備、また、第 9 条の 2 として、介護納付金分にかかる賦課方式を二方式から三方式に変更、新たに平等割を採用することに伴う規定の追加、第 2 条の 2 において賦課割合の改定として提案するものです。また、幌加内町国民健康保険特別会計の予算措置に対して税率、税額の改正をあわせて行うものです。第 3 条から第 9 条の 2 の保険税率の保険税の税率及び、税額の改正。関連して、第 16 条において今回の税率及び税額の改正に伴う保険税の減額措置、7 割、5 割、2 割の軽減ですが、これの改正となっています。なお、今回については地方税法等の一部を改正する法律、これらに関連する政令、省令の改正、交付に伴う改正はありません。例年行われる、限度額の改正等がここ数年ありますが、今年度については、限度額の改正も引き上げもなしとなっています。

保険税の税率及び税額の改正については、その年度における北海道から求められている、収納必

要額これを基に算定をしているところです。このことにより、幌加内町国民健康保険特別会計補正予算第2号の歳入において国民健康保険税の納付額が194万1000円の増額となっています。充当先を療養給付費、高額医療費等に充て決算に備えるところです。なお、これらの賦課方式の統一、賦課割合の見直し税率、税額の設定については、去る6月4日に開催されました国民健康保険運営協議会において審議、承認をいただいたところです。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

議案第43号は会議規則第39条第1項の規定によりまして、所管の総務厚生常任委員会に付託をいたします。

◎日程第15 議案第32号

○議長（小川雅昭君） 日程第15、議案第32号 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する国民健康保険税の減免の特例に関する条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○住民課長（山本久稔君） 住民課長。

○議長（小川雅昭君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） （議案第32号・議案資料朗読、記載省略）

本件の改正理由について申し上げます。

令和2年の第2回幌加内議会定例会において、標記のとおり国保税の減免の特例条例の設置を可決いただきました。令和2年、条例、第25号において交付、施行に至ったところです。昨年については、この減免の対象を令和元年度及び令和2年度に課する保険税の減免特例として昨年、可決をしてもらったところです。現在、なお新型コロナウイルス感染拡大の収束がみえない現状の下、保険者への影響を鑑みて昨年設置をした令和2年度までの減免措置、これを令和3年度まで延長をする改正の提案となっています。なお、国保税の減免にかかる幌加内町国民健康保険特別会計における減免の際の減収については、引き続き国の特別調整交付金による財政措置の対象となる旨の通知が3月にあったところです。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。これから質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。これから討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。これから議案第32号 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する国民健康保険税の減免の特例に関する条例の一部

を改正する条例についての件を採決いたします。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 異議なしと認めます。したがって議案第32号は原案のとおり可決されました。

◎日程第16 議案第33号

○議長(小川雅昭君) 日程第16、議案第33号 幌加内町重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○住民課長(山本久稔君) 住民課長。

○議長(小川雅昭君) 住民課長。

○住民課長(山本久稔君) (議案第33号、記載省略)

本件の提案理由について申し上げます。

保健医療機関等で療養の給付を受ける場合については、被保険者資格の確認が必要となっております。この確認について、従来の確認方法プラス個人番号カード、マイナンバーカードによる電子証明での資格確認が導入されたところです。改正前、従前においては、医療を受ける際には医療機関等に被保険者証、これと受給者証を提示すると規定されています。この規定に新たに電子資格確認を加える必要があります。医療機関に対しては、被保険者証の提示は医療を受ける際の手続きであるということを見みると、本条例等において、被保険者証の提示をわざわざ重ねて規程をする必要がないものと考えられるところであり、規定の中に受給者証の提示について規定をする市町村も多く存在するところです。ついては、本町においても被保険者証の提示は手続きとしては必須なことであることから、被保険者証等の提示を削除して、受給者証の提示を規定に残す改正を行うものです。

○議長(小川雅昭君) これをもって提案理由の説明を終わります。これから質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 質疑なしと認めます。これから討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 討論なしと認めます。これから議案第33号 幌加内町重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例についての件を採決いたします。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。したがって議案第 33 号は原案のとおり可決されました。

◎日程第 17 議案第 34 号

○議長（小川雅昭君） 日程第 17、議案第 34 号 幌加内町乳幼児等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○住民課長（山本久稔君） 住民課長。

○議長（小川雅昭君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） （議案第 34 号・議案資料朗読、記載省略）

本件の提案理由について申し上げます。

乳幼児の医療費については、本条例において深川医師会管内の医療機関に限り、保護者の負担なく医療機関の方から自治体に助成額の請求を行う事ができる旨の規定と現在なっています。現在のところ深川医師会管内となっていますが、既に北海道全ての医療機関等で保護者に対して窓口負担がない制度となっているところです。つきましては、現状の制度内容にあった規定に改正をするものです。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。これから質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。これから討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。これから議案第 34 号 幌加内町乳幼児等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例についての件を採決いたします。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。したがって議案第 34 号は原案のとおり可決されました。

◎日程第 18 議案第 35 号

○議長（小川雅昭君） 日程第 18、議案第 35 号 幌加内町介護保険条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○保健福祉課長（竹谷浩昌君） 保健福祉課長。

○議長（小川雅昭君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（竹谷浩昌君） （議案第 35 号朗読、記載省略）

本件の提案理由について申し上げます。

本改正については、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したことによる介護保険料の減免、この対象が令和 2 年度までとなっていたが令和 3 年度分まで延長となったことによる改正。また、厚労省から令和 3 年 3 月に通知を受けた通知による文言を今回、整理するため改正をするものです。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。これから討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。これから 35 号 幌加内町介護保険条例の一部を改正する条例についての件を採決いたします。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。したがって議案第 35 号は原案のとおり可決されました。

◎日程第 19 議案第 36 号

○議長（小川雅昭君） 日程第 19、議案第 36 号 幌加内町在宅生活・介護予防支援事業条例の一部を改正する条例についての件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○保健福祉課長（竹谷浩昌君） 保健福祉課長。

○議長（小川雅昭君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（竹谷浩昌君） （議案第 36 号朗読、記載省略）

本件の提案理由について申し上げます。

本改正については、本年 3 月に介護報酬が改正されたことに伴い、これら介護報酬の 1 割を利用者負担としている通所介護サービス及び訪問介護サービスの利用料金について改正をするものです。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

議案第 36 号は会議規則第 39 条第 1 項の規定によりまして、所管の総務厚生常任委員会に付託をいたします。

◎日程第 20 議案第 37 号

○議長（小川雅昭君） 日程第 20、議案第 37 号 工事請負契約の締結についての件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○建設課長（宮田直樹君） 建設課長。

○議長（小川雅昭君） 建設課長。

○建設課長（宮田直樹君） （議案第 37 号朗読、記載省略）

本件の提案理由について申し上げます。

本路線改良工事について、社会資本整備交付金事業により平成 30 年度から実施しており本年度については、舗装工 300 メートルを引続き実施するものです。入札については、去る 6 月 18 日に執行したところであり、工事請負契約の締結のため本議会にて議決を求めるものです。入札に先立ち 6 月 8 日、入札指名選考委員会を開催し、三津橋建設株式会社、新共開発株式会社、幌加内土建株式会社、SS 工業株式会社の 4 社を指名し、入札の結果、最低価格にて落札をした新共開発株式会社との工事請負契約を締結したく提案するものです。工期については、契約の日から令和 3 年 11 月 30 日としています。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。これから討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。これから 37 号 工事請負契約の締結についての件を採決いたします。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。したがって議案第 37 号は原案のとおり可決されました。

◎追加日程第1 報告第6号

○議長（小川雅昭君） 追加日程第1、報告第6号 付託案件の審査結果報告について、先に総厚常任委員会へ付託いたしました、議案第30号、議案第31号、議案第36号の3件についての件を議題とします。本件に関し、委員長の報告を求めます。

- 8番（小関和明君） 議長、8番。
- 議長（小川雅昭君） 8番、小関議員。
- 8番（小関和明君）（報告第6号朗読、記載省略）

○議長（小川雅昭君） これをもって報告を終わります。
これから委員長報告に対する質疑を行います。始めに議案第30号について質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。次に議案第31号について質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。次に議案第36号について質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。これから討論に入ります。
始めに議案第30号について討論ありませんか。
（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。次に議案第31号について討論ありませんか。
（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。次に議案第36号について討論ありませんか。
（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。これから採決を行います。
始めに議案第30号 幌加内町税条例の一部を改正する条例についての件を採決いたします。本案に対する委員長報告は、議案第30号は原案のとおり可決すべきと決定であります。
お諮りいたします。本案は委員長報告のとおり決定することにご異議ありませんか。
（「異議なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。したがって議案第30号は委員長報告のとおり採決することに決定いたしました。

次に議案第31号 幌加内町国民健康保険税条例の一部を改正する条例についての件を採決いたします。

本案に対する委員長報告の議案第31号は、原案のとおり可決すべきと決定であります。
お諮りいたします。本案は委員長報告のとおり決定することにご異議ありませんか。
（「異議なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。したがって議案第31号は委員長報告のとおり採決することに決定いたしました。

次に議案第36号 幌加内町在宅生活・介護予防支援事業条例の一部を改正する条例についての

件を採決いたします。

本案に対する委員長報告の議案第 36 号は、原案のとおり可決すべきと決定であります。
お諮りいたします。本案は委員長報告のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 異議なしと認めます。したがって議案第 36 号は委員長報告のとおり採決することに決定いたしました。

◎日程第 21 議案第 38 号

○議長(小川雅昭君) 日程第 21、議案第 38 号 令和 3 年度幌加内町一般会計補正予算第 3 号についての件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○副町長(大野克彦君) 副町長。

○議長(小川雅昭君) 副町長。

○副町長(大野克彦君) (議案第 38 号朗読、記載省略)

事項別明細書歳出 12 ページ、13 ページをお願いします。

2 款 1 項 1 目、一般管理費 20 万円の追加です。10 節、修繕料 20 万円の追加、庁舎の暖房配水管の漏水修理で 16 万 5000 円、庁舎及び中央公民館の避難誘導灯の修理で 24 万 7000 円、ともに故障したため改修するものです。既存予算と調整し、不足分を追加するものです。5 目、財産管理費 35 万 4000 円の追加です。17 節、機械器具費 35 万 4000 円の追加、役場車庫にあります公用車の洗車機 1 台を購入するものです。現在のものが、約 20 年を経過、故障したため更新するものです。9 目、地域振興費 175 万 6000 円の追加です。10 節、特別修繕料 175 万 6000 円の追加、添牛内コミュニティ公園トイレの配管の腐食により、漏水が生じたため、水抜き栓や配管の修理で 103 万 4000 円、朱鞠内コミュニティ公園管理棟の床暖用ボイラーの故障による取替で 72 万 2000 円の追加をするものです。10 目、地域情報通信費 400 万円の追加です。10 節、修繕料 400 万円の追加、光ケーブルの修理等で追加するものです。住宅の新築 4 件分の増設で 150 万 6000 円、住宅の転居移動によるケーブルの撤去で 78 万円、風雪害による断線の修理 4 件で 82 万 8000 円、その他支柱の移動等 4 件で 121 万 6000 円、合計 433 万円であります。当初予算で 150 万円ありますが、今後の追加も見込み 400 万円を追加するものです。12 目、交通安全対策費 2 万円の追加です。18 節、チャイルドシード等購入費助成金 2 万円の追加、当初予算では 3 件分を計上しておりましたが、更に 1 件の申請がありましたので追加するものです。7 項 1 目、総務対策費 730 万 6000 円の追加です。この目につきましては、消防幌加内支署の救急業務のコロナ感染症対策として、物品を購入整備するものです。10 節、消耗品費 74 万 6000 円の追加、救急隊員用の感染防護服 300 着分で 59 万 4000 円、手指の消毒液や機材で 15 万 2000 円です。17 節、備品購入費 656 万円の追加、救急車内を消毒する「オゾン発生装置」1 台 121 万円、「自動式心臓マッサージ器具」1 台 326 万円、患者を塩化ビニールでできたカプセルに入れ陰圧除菌をし、感染拡大を防ぐ装置、「ポータブルアイソ

レータ」1台176万円、防護服や毛布を殺菌する「ロッカー」1台33万円を追加するものです。なお、消耗品、備品につきましては、国の新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金を予定しております。2目、経済対策費24万5000円の追加です。10節、印刷費24万5000円の追加、日赤血液センターの献血者へ無料配布する幌加内そば製品を入れるPR用の袋、2万枚を印刷するため追加するものです。3目、保健福祉対策費116万4000円の追加です。この目につきましては全額、国の負担で実施されます「低所得者の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」に係る事務費及び給付金を追加するものです。新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、低所得者の子育て世帯に対し、生活の支援を行う観点から、18歳未満の子1人当たり5万円の給付金を支給するものです。児童扶養手当の対象となる低所得のひとり親世帯へは、北海道より支給され、それ以外の低所得の子育て世帯への支給は、市町村で実施することとなっており、制度の詳細が先月示されたので今回計上するものです。1節、会計年度任用職員報酬2万円の追加、事務員1名分で2万円分の追加です。3節、時間外勤務手当7万5000円の追加、職員の時間外手当分です。10節、消耗品費9000円の追加、印刷費2万2000円の追加、広報印刷費2万8000円の追加、これらについては、コピー用紙等で9000円、封筒印刷で2万2000円、周知用広報代で2万8000円となっています。11節、郵便料7000円の追加、公金取扱手数料3000円の追加、これらについては、文書の発送郵便料7000円、給付金支払い手数料3000円となっています。18節、臨時特別給付金100万円の追加、1人5万円が最大20名と見込み100万円とするものです。5目、ワクチン接種対策費401万2000円の追加です。この目につきましては、コロナ対策のワクチン接種に係る経費ですが、当初の計画では、4月から7月までで接種を終える計画でしたが、ワクチンの到着が遅くなったことなどから、9月まで延びることとなったため、関係経費を増額するものです。1節、会計年度職員報酬84万円の追加、会計年度職員時間外勤務報酬3万7000円の追加、4節、社会保険料4万6000円の追加、会計年度任用職員の勤務日数の増による追加です。3節、時間外勤務手当50万3000円の追加、8節、普通旅費5000円の追加、職員に係るものです。10節、消耗品費13万2000円の追加、事務用品等の追加です。11節、電話料1万5000円の追加、郵便料13万2000円の追加、運搬料1万円の追加、前年度で予定していた65歳以上のクーポン券の発送が新年度になったため、郵便料を追加するほか、電話料、物品の配送料を増額するものです。12節、送迎業務委託料17万6000円の追加、ワクチン管理業務委託料72万円の追加、期間の増に伴い追加するものです。17節、備品購入費39万6000円の追加、ワクチン接種会場、送迎車両を除菌するための滅菌ライトを購入するものです。22節、補助金等返還金100万円の追加、昨年度において、ワクチン接種のための管理用システムの改修対策として、国より補助金を受けましたが、結果的に改修を行わなくても事務に支障がなかったため返還するものです。3款1項1目、社会福祉総務費443万8000円の追加です。18節、外国人介護福祉人材育成支援協議会負担金250万円の追加、専門学校生1名を予定し、奨学金を追加するものですが、学生の希望もあることから、正式決定は9月ごろを見込んでおります。27節、介護保険特別会計操出金193万8000円の追加、主にシステム改修の増額により追加するものです。詳細は特別会計にて説明をします。2目、老人福祉費69万6000円の追加です。10節、消耗品費3万1000円の追加、配食サービス事業で使用しております弁当箱5個分が古くなったため更新するものです。11節、廃家電リサイクル手数料5000円の追加、朱鞠内老人クラブ使用のテレビ1台を廃棄するため追加するものです。14節、朱鞠内老人福祉寮機械設備改修工事66

万円の追加、給湯用ボイラー1台分の計上漏れがありましたので追加するものです。4款1項1目、保健衛生総務費6万8000円の追加です。18節、妊婦健診事業助成金4万9000円の追加、産婦健診事業助成金9000円の追加、新生児聴覚検査助成金1万円の追加、今回、道外へ里帰りをして、出産を予定している方に対して、妊婦検診、産婦検診、新生児聴覚検診の診察費用を助成するため追加するものです。3目、健康推進費7万3000円の追加です。17節、備品購入費7万3000円の追加、検診時に使用する体重計が古くなり使用できなくなったため、更新するものです。4目、診療所費73万1000円の追加です。10節、特別修繕料62万4000円の追加、幌加内診療所の超音波診断装置の電源ユニットが故障したため修理するものです。22節、補助金等返還金10万7000円の追加、令和2年度発熱外来診療体制確保支援補助金の確定により返還するものです。5目、環境衛生費150万円の追加です。18節、不良空き建築物等撤去促進事業補助金150万円の追加、当初3件分150万円を計上しておりましたが、更に3件の追加申請がありましたので追加するものです。6款1項3目、農業振興費515万1000円の追加です。10節、特別修繕料115万1000円の追加、利雪型低温貯蔵施設の屋根が雪害により破損したため、修理するものです。保険の対応を予定しています。18節、経営継承発展等支援事業補助金400万円の追加、今年度から国の補助事業として始まりましたが、人農地プランにおいて、中心経営体として位置付けされた農家の経営移譲を受けた後継者であって、経営発展計画を策定しているなどの要件を満たした者に最大100万円の補助金が交付される制度であります。国1/2、町1/2の負担となりますが、農業者の高齢化と減少の中、担い手を支援し、経営体の確保を目的としております。これについては4名を予定し、追加するものです。8目、経営所得安定対策費3677万円の追加です。18節、畑作構造転換事業補助金3677万円の追加、畑地における、そばの生産力向上技術の導入事業として、国の補助事業として昨年に引続き採択されましたので追加するものです。サブソイラー等による湿害軽減技術の導入で3571万6000円(反2千円で1785ha)、輪作実施で105万4000円(反1千円で105ha)となっています。北海道経由の補助金でトンネル補助となります。7款1項2目、観光費401万5000円の追加です。10節、修繕料36万8000円の追加、ルオントの看板用照明の改修で12万6000円、幌加内湖公園の外灯修理で12万1000円、これらは雪害により破損したものです。朱鞠内湖畔キャンプ場の枯れ木の処理で12万1000円であります。特別修繕料267万3000円の追加、ルオント露天風呂の外壁の雪害による破損修理で106万7000円、朱鞠内湖畔第2キャンプ場トイレの水洗便器の老朽化による故障修理で75万9000円、百年公園のナイター照明の雪害による破損修理で84万7000円です。17節、備品購入費26万4000円の追加、朱鞠内レークハウス、キャンプ場用のAED(自動体外式除細動器)を利用者の安全向上を図るため、新たに購入するものです。18節、日本一の蕎麦の里幌加内推進協議会負担金71万円の追加、北海道観光振興機構が行っております「地域の魅力を生かした観光地づくり推進事業」について、過去3年間実施しておりますが、今年度も採択されましたので、地元負担分として追加するものです。町、観光協会、ほろかない振興公社で協議会を設置し、道の駅を拠点としたモニターツアー、新聞折り込み等の観光PR事業に対し、機構より助成金200万円、町より71万円を負担するものです。3目、まどか運営費26万4000円の追加です。17節、備品購入費26万4000円の追加、まどかにAED(自動体外式除細動器)を利用者の安全向上を図るため、新たに1台購入するものです。8款2項1目、道路橋梁維持費330万円の追加です。10節、特別修繕料330万円の追加、朱鞠内地区のみゆき団地及び今年度建設予定の町有住宅周辺の堆雪場

所確保のため約 2000 m²を造成するものです。2 目、道路新設改良工事 1 億 249 万 9000 円の減額です。14 節、下幌加内線道路改良工事 1 億 249 万 9000 円の減額、国の交付金の決定に伴う事業量の減によるものです。当初 700mを予定しておりましたが 300mの決定を受けています。4 項 1 目、住宅管理費 1400 万円の追加です。18 節、住宅リフォーム補助金 300 万円の追加、当初 1 件 30 万円で 5 件分を計上しておりましたが、更に 10 件の追加申請がありましたので増額するものです。持ち家建設推進奨励金 1100 万円の追加、当初 1 件分 550 万円を計上しておりましたが、更に 2 件の追加申請がありましたので増額するものです。2 目、住宅建設費、補正額 0 円です。14 節、町有住宅建設工事費 4950 万円の減額、16 節、町有住宅購入費 4950 万円の増額、朱鞠内地区に建設予定の町有住宅 1 棟 4 戸ですが、当初は、工事請負として進めていましたが、確認申請等の事務手続きも全てプロポーザル業者に行ってもらい、物件の購入のみと改めるため予算を組み替えるものです。5 項 1 目、簡易水道費 170 万 8000 円の追加です。27 節、簡易水道事業特別会計操出金 170 万 8000 円の追加、消費税の納付 79 万 5000 円と政和地区の新築に係る水道の新設で 91 万 3000 円の追加です。詳細は、特別会計にて説明をします。9 款 1 項 2 目、災害対策費 15 万 6000 円の追加です。10 節、消耗品費 15 万 6000 円の追加、避難所として新たに追加した、まどかとレークハウスに備蓄品等を購入するものです。10 款 1 項 3 目、教育振興費 10 万円の追加です。18 節、教職員住宅等住み替え移転費用助成金 10 万円の追加、民賃住宅へ移転してもらうため、当初 5 名分を予定しておりましたが、人事異動の兼ね合いで更に 1 名増えたため追加するものです。2 項 1 目、学校管理費 556 万 1000 円の追加です。10 節、消耗品費 19 万 3000 円の追加、教員児童用のタブレットにおいて、有害サイトが見られないようにするフィルタリングソフトを購入するものです。14 節、朱鞠内小学校地下タンク内部改修工事 482 万 9000 円の追加、地下タンクの腐食による油漏れを防ぐため FRP コーティングを実施するものです。法律により、設置後 40 年が経過したものは、コーティング等の対策が必要と定められているため行うものです。17 節、一般備品購入費 53 万 9000 円の追加、幌加内小学校のタブレット用充電保管庫 3 台を購入するものです。1 つ 21 台入る物を 3 台分購入するものです。3 項 1 目、学校管理費 38 万 6000 円の追加です。10 節、消耗品費 16 万 1000 円の追加、教員生徒用のタブレットにおいて、有害サイトが見られないようにするフィルタリングソフトを購入するものです。18 節、一般備品購入費 22 万 5000 円の追加、幌加内中学校のタブレット用充電保管庫 1 台を購入するものです。42 個入る物を 1 台分購入するものです。4 項 1 目、高等学校総務費 7 万 9000 円の追加です。12 節、印刷機保守点検業務委託料 7 万 9000 円の追加、当初予算において、計上漏れでしたので今回追加するものです。申し訳ございませんでした。2 目、教育振興費 9 万 9000 円の追加です。17 節、教材用備品購入費 9 万 9000 円の追加、教員生徒用のパソコン用ウイルスソフトの使用期限が切れるため更新するものです。6 項 3 目、生涯学習センター費 20 万 2000 円の追加です。10 節、修繕料 20 万 2000 円の追加、当初において 50 万円を措置しておりましたが、現在、学習センターの湧水ポンプ、バルチャイム等の修繕で 55 万 1000 円の予定があり、更に今後を見込み合わせて 20 万 2000 円を追加するものです。7 項 2 目、体育施設費 21 万 2000 円の追加です。10 節、修繕料 21 万 2000 円の追加、当初において 15 万円を措置しておりましたが、山村広場の遊具の修繕で現在 29 万 2000 円の支出予定があり、更に今後を見込み合わせて 21 万 2000 円を追加するものです。

事項別明細書歳入 6 ページ、7 ページをお開き願います。

9款1項1目、地方交付税4721万6000円の追加です。1節、地方交付税4721万6000円の追加、収支の調整をここで行っております。13款1項1目、民生費国庫負担金14万3000円の追加です。8節、低所得者保険料軽減負担金14万3000円の追加、介護保険料の軽減対策の増に伴い国負担1/2分を追加するものです。2項1目、民生費国庫補助金116万円の追加です。1節、臨時特別給付金給付事業費補助金100万円の追加、臨時特別給付金給付事務費補助金16万円の追加、歳出で説明しました「子育て世帯生活支援特別給付金」に係るものです。2目、衛生費国庫補助金300万3000円の追加です。1節、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金300万3000円の追加、接種期間が延びたことによる経費の増に対する追加であります。3目、土木費国庫補助金7544万5000円の減額です。1節、社会資本整備総合交付金7544万5000円の減額、下幌加内線改良事業の交付決定による減額です。6目、農林水産業費国庫補助金200万円の追加です。1節、経営継承発展等支援事業補助金200万円の追加、歳出農業振興費での説明のとおりです。14款1項1目、民生費道負担金7万1000円の追加です。10節、低所得者保険料軽減負担金7万1000円の追加、介護保険料の軽減対策の増に伴い道負担1/4分を追加するものです。2項3目、農林水産業費道補助金3677万円の追加です。1節、畑作構造転換事業補助金3677万円の追加、歳出経営所得安定対策費での説明のとおりです。16款1項1目、一般寄附金309万9000円の追加です。1節、一般寄附金309万9000円の追加、4月に三津橋建設株式会社より300万円、その他、個人より寄付がありましたので増額するものです。18款1項1目、繰越金375万円の追加です。1節、前年度繰越金375万円の追加、行政報告の決算概要のとおりであります。20款1項6目、土木債2570万円の減額です。1節、下幌加内線道路改良事業債2570万円の減額、事業費の減によるものです。

4ページ、5ページをお開き願います。歳入歳出総括です。歳入歳出それぞれ393万3000円を減額し、総額45億6520万3000円とするものです。

3ページ、4ページの第2表地方債補正、及び26ページから29ページの人件費の明細につきましては、説明を省略させていただきますので、後ほどお見通し願います。以上で説明を終わります。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。事項別明細書歳出12ページからの質疑をお受けいたします。

12ページ、13ページについて質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 14ページ、15ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 16ページ、17ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 18ページ、19ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 20ページ、21ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 22ページ、23ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 24 ページ、25 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。次に事項別明細書歳入6 ページから質疑を受けます。
6 ページ、7 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 8 ページ、9 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 10 ページ、11 ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。歳入歳出全般について質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。これから討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。これから議案第 38 号 令和 3 年度幌加内町一般会計補正予算第 3 号の件を採決いたします。

この採決は起立によって行います。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立をお願いします。

（全出席議員 起立）

○議長（小川雅昭君） 起立多数。したがって議案第 38 号は原案のとおり可決されました。

◎日程第 22 議案第 39 号

○議長（小川雅昭君） 日程第 22、議案第 39 号 令和 3 年度幌加内町国民健康保険特別会計補正予算第 1 号の件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○住民課長（山本久稔君） 住民課長。

○議長（小川雅昭君） 住民課長。

○住民課長（山本久稔君） （議案第 39 号朗読、記載省略）

事項別明細書歳出 7 ページ、8 ページをお開き願います。

2 款 1 項 1 目、療養給付費 126 万円の追加、18 節、一般被保険者療養給付費 126 万円の追加です。2 目、療養費 4 万 5000 円の追加、18 節、一般被保険者療養費 4 万 5000 円の追加です。2 項 1 目、高額療養費 63 万 6000 円の追加、18 節、一般被保険者高額療養費 63 万 6000 円の追加です。3 件の合計 194 万 1000 円、これについては、議案第 31 号の国民健康保険税条例の一部を改正する条例についての税率、税額の改正に伴い歳入に増額が見込まれることから、ここで財源の調整を行うものです。4 項 1 目、出産育児一時金 42 万円の追加です。18 節、出産育児一時金 42 万円の追加、当初予算で 1 件分を計上しておりましたが出産件数が 2 件と 1 件増となったもので追加するも

のです。6款1項1目、基金積立金 776 万 1000 円の追加です。24 節、基金積立金 776 万 1000 円の追加、令和 2 年度からの繰越金を同額、基金に積立てるものです。

歳入 5 ページ、6 ページをお開き願います。

1 款 1 項 1 目、国民健康保険税 194 万 1000 円の追加です。1 節、医療給付費分現年課税分 113 万 1000 円の追加、2 節、後期高齢者支援金分現年課税分 10 万 3000 円の追加、3 節、介護納付金分現年課税分 70 万 7000 円の追加、歳出の説明と重なりますが、議案第 31 号の国民健康保険税条例の一部を改正する条例についての税率、税額の改正に伴い増額が見込まれるものです。3 款 1 項 1 目、保険給付費等交付金 42 万円の追加です。1 節、普通交付税 42 万円の追加、歳出、出産一時金の追加 1 件分の財源を道支出金に求めるものです。6 款 1 項 1 目、繰越金 776 万 1000 円の追加です。1 節、前年度繰越金 776 万 1000 円の追加、基金に積立てるものです。

3 ページ、4 ページをお開き願います。事項別明細書総括です。歳入歳出それぞれ 1012 万 2000 円を追加、総額 1 億 9768 万円とするものです。

以上で説明を終わります。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。本件につきましては、補正項目が少ないので、歳入歳出全般について質疑をお受けいたします。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。これから討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。これから議案第 39 号 令和 3 年度幌加内町国民健康保険特別会計補正予算第 1 号の件を採決いたします。

この採決は起立によって行います。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立を願います。

（全出席議員 起立）

○議長（小川雅昭君） 起立多数。したがって議案第 39 号は原案のとおり可決されました。

◎日程第 23 議案第 40 号

○議長（小川雅昭君） 日程第 23、議案第 40 号 令和 3 年度幌加内町介護保険特別会計補正予算第 1 号の件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○保健福祉課長（竹谷浩昌君） 保健福祉課長。

○議長（小川雅昭君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（竹谷浩昌君） （議案第 40 号朗読、記載省略）

事項別明細書歳出 9 ページ、10 ページをお開き願います。

1 款 1 項 1 目、一般管理費 164 万 9000 円の追加です。12 節、介護保険システム改良業務委託料

164万9000円の追加、介護報酬改定等に伴うシステム改良業務の委託料です。5款1項1目、基金積立金351万7000円の追加です。24節、基金積立金、介護給付費準備基金351万7000円の追加、令和2年度の介護保険料として徴収をした保険料の残額が生じたため、基金へ積み立てるため追加するものです。6款1項2目、償還金677万9000円の追加です。22節、補助金等返還金677万9000円の追加、令和2年度の事業費確定により負担金等の返還が生じたため追加するもので、内訳としては国庫負担分、介護給付費負担金で466万7157円、地域支援事業交付金70万4953円、道費負担分、介護給付費負担金で22万7310円、同じく地域支援事業交付金39万7255円、支払基金分、介護給付費交付金42万8102円、地域支援事業交付金35万4999円の内訳となっています。歳入5ページ、6ページをお開き願います。

1款1項1目、第1号被保険者保険料3万9000円の追加です。2節、一般被保険者3万9000円の追加、平成29年度分保険料の滞納繰越1名分を追加するものです。これについては、1年間分となり今月から毎月納付をする事で本人と調整がついたところですので。本年度には納付できる予定をたてているところです。2款2項4目、保険者機能強化推進交付金3000円の追加、1節、保険者機能強化推進交付金3000円の追加です。5目、保険者努力支援交付金2000円の減額、1節、保険者努力支援交付金2000円の減額です。ともに国からの内示額の決定通知を受け、それにあわせて補正をするものです。6款1項1目、一般会計繰入金193万8000円の追加です。1節、事務費繰入金164万9000円の追加、歳出で説明をした、介護保険システムの改修費の財源として一般会計から繰り入れるため追加するものです。低所得者保険料軽減事業28万9000円の追加、低所得者の減額賦課に関わる保険料が3月に改正されたとともに伴い、軽減額の不足分を追加するものです。2項1目、基金繰入金32万9000円の減額です。1節、介護保険費準備基金繰入金32万9000円の減額、歳入の追加補正に伴い基金繰入金を32万9000円減額し、歳入歳出のバランスを取っているものです。7款1項1目、繰越金1029万6000円の追加です。1節、前年度繰越金1029万6000円の追加、歳出の基金積立金と補助金とを返還金分を前年度から繰越すため追加するものです。

3ページ、4ページをお開き願います。事項別明細書総括です。歳入歳出それぞれ1194万5000円を追加、総額1億9244万7000円とするものです。

以上で説明を終わります。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。本件につきましても補正項目が少ないので、歳入歳出全般について質疑をお受けいたします。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。これから討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。これから議案第40号 令和3年度幌加内町介護保険特別会計補正予算第1号の件を採決いたします。

この採決は起立によって行います。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立を願います。

（全出席議員 起立）

○議長（小川雅昭君） 起立多数。したがって議案第 40 号は原案のとおり可決されました。

◎日程第 24 議案第 41 号

○議長（小川雅昭君） 日程第 24、議案第 41 号 令和 3 年度幌加内町簡易水道事業特別会計補正予算第 1 号の件を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

○建設課長（宮田直樹君） 建設課長。

○議長（小川雅昭君） 建設課長。

○建設課長（宮田直樹君） （議案第 41 号朗読、記載省略）

事項別明細書 7 ページ、8 ページをお開き願います。

1 款 1 項 1 目、一般管理費 79 万 5000 円の追加です。26 節、消費税 79 万 5000 円の追加、令和 2 年度簡易水道事業特別会計の決算に伴い、消費税が確定したため増額補正をして納付するものです。2 目、財産管理費 91 万 3000 円の追加です。14 節、幌加内簡易水道政和地区支線配水新設工事 91 万 3000 円の追加、政和地区の畑正志氏が住居を新築するにあたり既存の支線から管径 30mm の排水管 44.6m を建設予定住居地へ新設をするものです。

歳入 5 ページ、6 ページをお開き願います。

4 款 1 項 1 目、他会計繰入金 170 万 8000 円の追加です。1 節、一般会計繰入金 170 万 8000 円の追加、歳出補正で説明をした消費税の納付及び水道管新設工事にかかる追加補正の財源を一般会計より繰入れするものです。

3 ページ、4 ページをお開き願います。事項別明細書総括です。歳入歳出それぞれ 170 万 8000 円を追加、総額 7884 万 7000 円とするものです。

以上で説明を終わります。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。本件につきましても、補正項目が少ないので、歳入歳出全般について質疑をお受けいたします。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 質疑なしと認めます。これから討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 討論なしと認めます。これから議案第 41 号 令和 3 年度幌加内町簡易水道事業特別会計補正予算第 1 号の件を採決いたします。

この採決は起立によって行います。

お諮りをいたします。本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立を願います。

（全出席議員 起立）

○議長（小川雅昭君） 起立多数。したがって議案第 41 号は原案のとおり可決されました。

暫時休憩をいたします。

休憩 午後 4時24分

再開 午後 4時26分

○議長（小川雅昭君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

◎追加日程の議題 意見書案第2号

○議長（小川雅昭君） ただいま産建文教常任委員長から意見書案が提出されました。これを日程に追加し、ただちに議題として審議したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。

したがって、ただちに議題とすることに決定いたしました。

追加日程第2、意見書案第2号、林業・木材産業の成長産業化に向けた政策の充実・強化を求め意見書案の件を議題といたします。本件については産建文教常任委員長による意見書案ですので説明及び質疑、討論を省略し原案のとおり決定することに、ご異議ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

暫時休憩をいたします。

休憩 午後 4時27分

再開 午後 4時28分

○議長（小川雅昭君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

◎追加日程の議決

○議長（小川雅昭君） お諮りをいたします。

ただいま議会運営委員長から議員全員連署による、発議第1号、幌加内町議会会議規則の一部を改正する規則についての件が提出されました。これを日程に追加し直ちに議題として審議したいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。したがって直ちに議題とすることに決定いたしました。

◎追加日程第3 発議第1号

○議長（小川雅昭君） 追加日程第3、発議第1号、幌加内町議会会議規則の一部を改正する規則についての件を議題といたします。提案者から提案理由の説明を求めます。

○1番（中川秀雄君） 議長、1番。

○議長（小川雅昭君） 1番、中川議員。

○1番（中川秀雄君） （発議第1号朗読、記載省略）

提案理由について説明いたします。

今回の会議規則の一部改正につきましては、全国町村議会議長会で示されております「標準」町村議会会議規則について一部改正が行われたことから、幌加内町議会会議規則についても、それに準じて改正を行うものです。改正の内容につきましては、議員活動と家庭生活との両立支援策をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、出産、育児、介護など議員として活動するにあたっての諸要因に配慮するため、育児、介護など議会への欠席事由を整備するとともに、出産については母性保護の観点から出産に係る産前、産後の欠席期間を規定するものであります。また、請願者の利便性の向上を図るため、議会への請願手続きにつきまして、これまで請願者に一律に求めている押印の義務付けを見直し、署名又は記名押印に改めるものであります。以上で、提案理由の説明を終わります。

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

お諮りをいたします。本件に対する質疑討論を省略し、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。したがって発議第1号は原案のとおり可決されました。

暫時休憩をいたします。

休憩 午後 4時31分

再開 午後 4時32分

○議長（小川雅昭君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

◎追加日程の議決

○議長（小川雅昭君） ただいま中村議員ほか2名から、幌加内町議会議員の派遣承認についての件が提出されました。これを日程に追加し、ただちに議題として審議したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。
したがって、ただちに議題とすることに決定しました。

◎追加日程第4 発議第2号について

○議長（小川雅昭君） 追加日程第4、発議第2号 幌加内町議会議員の派遣承認についての件を議題といたします。提案者から提案理由の説明を求めます。

- 7番（中村雅義君） 議長、7番。
- 議長（小川雅昭君） 7番、中村議員。
- 7番（中村雅義君） （発議第2号朗読、記載省略）

○議長（小川雅昭君） これをもって提案理由の説明を終わります。

お諮りをいたします。本件に対する質疑討論を省略し、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小川雅昭君） 異議なしと認めます。したがって発議第2号は原案のとおり可決されました。

暫時休憩をいたします。

休憩 午後 4時35分

再開 午後 4時36分

○議長（小川雅昭君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

◎追加日程の議決

○議長（小川雅昭君） お諮りします。ただいま議会運営委員長及び各常任委員長から閉会中の所管事務調査の申し出がありました。これを日程に追加し、ただちに議題として審議したいと思います。

す。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 異議なしと認めます。

したがって、ただちに議題とすることに決定しました。

◎追加日程第5 閉会中の所管事務調査申し出について

○議長(小川雅昭君) 追加日程第5、閉会中の所管事務調査の申し出についての件を議題といたします。

本件は、お手元に配布のとおり議会運営委員長及び各常任委員長からそれぞれ閉会中の所管事務調査の申し出であります。

お諮りします。本件は申し出のとおり許可することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 異議なしと認めます。

したがって、申し出のとおり許可することに決定いたしました。

◎閉会の議決

○議長(小川雅昭君) お諮りをいたします。

本定例会の会議に付されました事件はすべて終了しました。会議規則第7条の規定によりまして本日で閉会をしたいと思います。ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小川雅昭君) 異議なしと認めます。

したがって、本定例会は本日で閉会することに決定いたしました。

◎閉会の宣言

○議長(小川雅昭君) これで本日の日程はすべて終了しました。

これをもちまして会議を閉じます。

令和3年第2回幌加内町議会定例会を閉会いたします。

閉 会 午後4時38分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

令和3年6月22日

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員